

子供と自然をつなぐ地域プラットフォーム形成支援事業 (地域の自然環境や教育資源を活用した事業)

2015はちまんっ子体験活動

近江八幡市

【事業のポイント】

- 体験活動を通して、子どもの自主的・自発的な活動を育て、子ども達のもつ力を引き出す。
- 指導者が遊びの本質について十分な理解を深め、子どもに遊びの仕掛けづくりを行う。



はちまんっ子いきいき体験in沖島

1. 企画

(1) 事業実施の背景

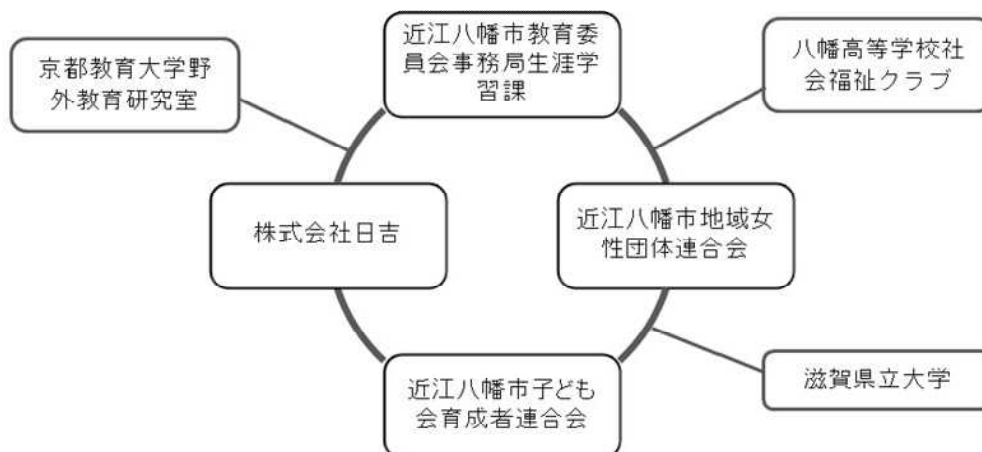
- ・事業所の内容も環境に関する事業所や子育てに関りの深い女性団体、地域や近江八幡市子ども会、青年等のそれぞれの取り組みがなされてきた。
- ・京都教育大学野外教育研究室の教授が滋賀県在住で、市子ども会の行事における協力の実績があり、指導力を生かした事業の模索がなされていた。
- ・琵琶湖最大の島かつ日本唯一の湖上の有人島である沖島の自然を生かした子ども等の活動に注目してきた。

(2) ねらい

- ・各団体等の取組を合わせて、今後の協力体制を確立していく一歩にする。
- ・大学や高校の先生、学生や地域の青年と子どもそしてその保護者が同じ事業を体験することで、子育てとその環境を育てる地域づくりの力を学び、伝えていく。

2. 実施概要

(1) 実施主体



(2) 開催実績

月 日	内 容
4月28日	第1回地域プラットフォーム事業協議会
6月11日	第2回地域プラットフォーム事業協議会
6月20日	はちまんっ子いきいき体験in荒神山
7月30日	第3回地域プラットフォーム事業協議会

8月8日	はちまんっ子いきいき体験in沖島
8月25日	第4回地域プラットフォーム事業協議会
10月9日	第5回地域プラットフォーム事業協議会
10月24日	はちまんっ子いきいき体験 秋のカヌー&アウトドア・クッキング
11月17日	第6回地域プラットフォーム事業協議会
12月12日	自然災害における防災学習



はちまんっ子いきいき体験in荒神山



はちまんっ子いきいき体験in沖島



はちまんっ子いきいき体験 秋のカヌー&アウトドア・クッキング



自然災害における防災学習

(3) 推進月間の設定

月間としては設定しなかったが、各事業への参加募集案内や広報紙の作成など、参加各団体での広報に務めた。特に近江八幡市子ども会育成者連合会では、市に結集する各小学校区の子ども会組織で事業推進のための会議などを多く開催し、事業の周知に努めた。

(4) 事例の収集と発信

- ・京都教育大学野外教育研究室との打合せ、指導法の継承(野外炊事、カヌー体験など)
- ・株式会社日吉による事例の紹介(環境学習の必要性など)

(5) 意見交換の場の設定

- ・実行委員会の発足(各構成団体の担当者が参画し、定期的な意見交換の場を設けた)
- ・各事業に対するスタッフ(補助員含む場合あり)会議
- ・現地視察時の意見交換会

(6) 新たな青少年体験活動の推進方策の検討と試行

小学校高学年を対象とした事業であったが、対象者は一年毎に代わるため、継続して事業の充実に取り組むことが重要である。

- ・スタッフ(特に学校関係者)は県内の大学、市内の高等学校等に幅広く協力を呼びかけていく
- ・協力企業の輪を広げて、子どもと子育てを地域で支える体制作りから、「子どもを育てるには近江八幡市で」を実践する
- ・お膳立てされた体験活動ではなく、参加対象者の意見を取り入れる等、子ども自らが考え行動する体験活動を広げる

3. 成果と課題

(1) 事業成果

- ・沖島や西の湖などの地域の自然を生かした取り組みを実施したことにより、地域の自然資源の存在を再認識し、今後の活動を発展させる可能性を感じさせる事業となった。
- ・地元企業、高校生、大学生などの多様な立場・年代の者が子どもと交流する機会となり、各関係者に良い刺激を与えられた。また、参加した子どもにとっても自分たちが多くの人から見守られながら成長していることを自覚する機会となった。

(2) 事業運営上の課題

- ・一部のスタッフにかかる負担が大きかったため、実行委員会内に担当部会を設置するなどして役割分担を行う必要があった。
- ・大きな事故の発生はなかったが、事故発生時に備え、現地下見と安全対策の徹底及び充実を図る必要がある。

(3) 事業成果の普及啓発の課題

- ・参加のなかった小学校区への事業周知を、市内の学校やコミュニティセンターなどへの訪問などによって推進する。
- ・学生スタッフ参加の協力が得られる大学校、高等学校を広げていく。
- ・地域の子ども関係団体、NPO、企業関係者、行政の連携を発展させる。
- ・事業に参加した子どもの意見を発表する場を設ける。
- ・事業を継続して行う。
- ・青年などのボランティア、指導者は、新しい参加者をはじめ、複数年の連続参加を呼びかける。

4. 団体プロフィール

近江八幡市
(教育委員会事務局生涯学習課)
〒523-8501 滋賀県近江八幡市桜宮町236
TEL:0748-36-5533
FAX:0748-36-5565